

日刊建設通信新聞（2022年9月15日付3面掲載）

【オリコンサルグローバルが参画 FIDIC 優秀賞にウランバートル空港】

FIDIC 優秀賞に ウランバートル空港 オリコンサルグ ローバルが参画

国際コンサルディング・エ
ンジア連盟（FIDIC）
のFIDIC2022大会が
12日にスイスのジュネーブで
開かれ、オリエンタルコンサ
ルトンツグローバルが案件形
成調査から設計、施工監理ま
で携わった「モンゴル国新ウ
ランバートル国際空港建設プ
ロジェクト」がFIDIC
Project Award



スイス・ジュネーブでの表彰式。
左が米澤栄二社長

s2022優秀賞を受賞し
た。

同空港は、200万人規模
の旅客に対応できるターミナ
ルビルを含むターミナル地区
と3600坪級の滑走路を円
借款を活用して建設した。施
工時の搬入・搬出土量を最小
限にし、施設内のエネルギー
使用量を抑えた設計とするこ
とで、環境負荷に配慮すると
ともに、ユニバーサルデザイ
ンのコンセプトを細部まで徹
底。階層の移動が生じない動
線により、旅客の負担も最小
限となるよう工夫しているこ
とも評価された。

FIDIC Awards
は、世界各国の経済発展や地
域社会の生活水準の向上に寄
与したプロジェクトを表彰す
る。同社は2年連続4度目の
受賞となる。今回はグループ
会社のTEDI社（ベトナム）
も「Cua Hoi橋プロジ
ェクト」で優秀賞を受賞し、
ダブル受賞となった。